

2009年(平成21年)8月13日 木曜日

文化財他の地を圧倒

まやま 吉備国際大 臼井教授が講演
おやか 適

地域で活躍する著名人の講演から、郷土の将来を考える「おやかま適塾」の特別講演が12日、岡山市北区柳町の山陽新聞社さんホールであり、吉備国際大の臼井洋輔教授が「岡山文化のエッセンス」明日は岡山が話題の中心になる」と題して話した。

臼井教授は、岡山の誇る文化財として備前刀や備前焼、牛窓の造



「岡山は文化財だけでなく、人物や自然環境でも誇れる面が多い」と話す臼井教授

船技術などを列挙。「手間をかけ、素材の特質を生かした技術を考案することで、他の産地を圧倒する品質を生み出した」と説明し

た。こうした岡山の文化の底流について、臼井教授は「古代吉備が大和政権に滅ぼされたりベンジを、政治ではなく文化面で果たした」との持論を展開。数百年にわたって保たれ続ける岡山文化の本質

は、長く低迷する現代社会の処方せんにもなるーと呼び掛けた。
(宗宮正行)